



寄贈品

会員の皆様から「周年記念」にお寄せいただきました。貴重な「厚志を有意義に活用させて頂きました。

★「祝創立90周年」横断幕

来校者・地域コミュニティの皆様にも「祝90周年」と「母校応援」の輪が広がり、多くの方々と一緒に祝いが出来ました。



母校の正面入り口に掲げられた横断幕です。

★トロンボーン

学校の要望もあり、トロンボーンを1台寄贈させて頂きました。

トロンボーンは人の声が一番近いとされています。

板四小の金管バンドを支える五、六年生、未来の金管バンドに成り得る一、四年生、自分たちのため、板四小を支えてくれる方々のために美しいハーモニーを奏でてほしいです!!

★スタンドポーチ

板四小417名の子どもたちが8色のポーチをそれぞれ持ちながらも一人一人の違う使い方ができる。

「祝創立90周年」「板橋第四小学校」「板四小同窓会寄贈」と名入れさせて頂きました

世界でひとつの板四小スタンドポーチ先生方、保護者からも好評です!!





設立20周年記念同窓会

平成三十年六月十日、第十九回卒業生の集いが『設立20周年記念同窓会』として開催されました。昭和十七年卒業の大先輩からこの春卒業の新会員迄140名が集い、笑顔の輪がたくさん広がりました。

設立に関わった先輩の『十年は続けようと頑張った』との言葉に同窓会の歴史が思われます。会員の皆さんそれぞれ『私のふるさと板四小』を語り『ふるさと』を合唱した後、記念誌『私の板四、私の板橋』と記念のお菓子を土産に散会しました。



コメント紹介



大忙しの受付



対話の
華！



社会人現役の皆様へ

「板四小同窓会へのお誘い」

八木 孝之（昭和二十二年卒）

私は1934年生まれ、3歳〜12歳まで日本国は戦争の只中であって、国が定めた『欲しがりません 勝つまでは』『天皇陛下の為に死ぬことは忠義である』と教育された軍国少年でした。

ご承知のように日本の仲間はドイツとイタリアだけ、他は全部敵国という大戦争でした。結果310万人という成人男子が戦死、民間人が何百万人死んだかハッキリした統計はありません。そんな時代の人間が六十代、七十代の高齢になって、気が付いたことは祖父母、両親、親戚のおじさん、おばさん、近所の人々、兄、姉もこの世を去ってしまつと、(戦争中はともかく、平和な時代でも年長者が先に逝くのは順番というもの)幼かった日々の遊び、学校のこと、食べ物、近くの商店、街のたたずまい、夢中になったエンターテイメントの数々…を語り合えるのは小学校の友達しか居ないことに気が付きました。

私共は16年前に『ITA-四会 あいたし会』を作り、毎年一回昔の思い出を語る会をやっています。今、お元氣な皆様が30年、40年後に友達や、先生のこと、街のこと、東京オリンピック、天皇即位のこととか、大谷の二刀流、AKB48…について語り合える人を今から作っておいてはどうでしょうか。その母体が同期会です。後期高齢時代に備えての保険を掛けておかれることをお勧めします。

同期会、同窓会を永年続けて、現役を退いた後、語り合える友人を持って頂きたく一文を草しました。



ITA-四会のメンバー

「板橋史跡めぐり詳細」

健康リフレッシュに!!
会員同士の親睦を願い、企画しました。

日時 総会当日 (6/16) JR板橋駅東口改札前
(池袋から来て右側出口) 10時15分集合
10時30分〜12時30分頃 (雨天決行)

コース 近藤勇の墓、遊女の墓、史跡板橋、
縁切榎など

ガイド いたばし観光センター&同窓会幹事
連絡先 (板橋 tel 080-5023-1492)



江戸時代から板橋宿の名所として名高い縁切榎。もともと大六天神の神木でした。皇女和宮が降嫁の際、縁起が悪いと、この場所を迂回したという逸話が残っていますが、庶民の間では、悪縁は切ってくれるが良縁は結んでくれるというので礼拝の対象となっていました。



江戸時代「投げ込み寺」と呼ばれる寺があった。投げ込まれるのは遊女の遺体だった。江戸に「投げ込み寺」は、4カ寺あった。品川、千住、板橋、内藤新宿の4カ所。いずれも街道の初宿である。板橋宿の「投げ込み寺」は「文殊院」。



新撰組局長として幕末に活躍した近藤勇は、慶応4年(1868年)板橋刑場で処刑されました。函館で戦死した土方歳三をはじめ新撰組隊士と共に墓が建てられています。

板橋第四小学校同窓会幹事					
卒年	氏名	備考	卒年	氏名	備考
20年	龍田幹雄	顧問	32年	土屋禎子	会計
22年	岸孝夫	顧問		板橋圭子	
22年	嶋田功	顧問		板橋謙次	
23年	川井忠行		34年	坂井寿夫	副幹事長・ 会計
24年	大吉利雄	副会長	35年	上野悟	
	伊勢綾子		36年	北岡和夫	監査
	小田切昭子			藤原博	
	矢田礼子		37年	木内徹	
	高橋将昭			関口順子	
25年	岡博美	会長		山住静江	
	東井忠弘		39年	林真治	
27年	涌井康之		48年	磯山光浩	
	岩田和子	副会長		堀幸江	
	大澤季雄		50年	豊田毅	
29年	大橋勝廣		52年	山崎智子	副会長
31年	本間貞夫	事務局長	56年	稲本恵子	
	伯耆原厚雄	監査		上山貴子	
	田中伸佳				

会計報告 自 H30 年 1 月 1 日 至 H30 年 12 月 31 日			
収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
前期繰越	856,710	総会費	285,859
総会会費	166,000	通信費	112,907
寄付金	826,500	事務費	41,341
金一封	25,000	会議費	43,560
雑収入	4,107	会場費	5,300
(当期収入)	1,021,607	印刷費	23,390
		送金手数料	18,480
		卒業記念品	34,020
		雑費	4,320
		HP 関連	3,240
		周年記念関連	418,683
		(当期支出)	991,100
		次期繰越	887,217
合計	1,878,317	合計	1,878,317

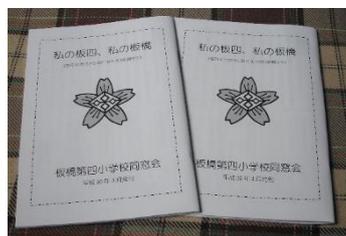

ホームページの活用!
<http://ita4dousoukai.sub.jp/>

《クラス会や仲間との交流の場》
 ホームページには会員の近況を伝えるコーナーもあります。こちらは、クラス会や学年会の開催呼び掛けや報告にご利用ください。小学校時代の仲間との散歩やスポーツ、趣味の集まりなどの情報交換の場としても気軽に投稿できます。

《同窓会だより・記念誌の閲覧》
 ホームページより「同窓会だより」1号～16号、Kさんのブログを読むことが出来ます。又、会員の皆様からの寄稿をまとめた「記念誌」も御覧頂けます。ご利用下さい。

《ご意見お寄せください》

このほか、同窓会へのご意見、ご要望についてもどしどしホームページにお寄せください。



編集後記

新天皇の即位、『令和』の時代が始まりました。四月から板四小も南輝明校長先生にかわり新たな時代になります。同窓会も新たな人材の加入で希望に溢れる永続性のある集いの出発の年にしましょう。

16号は『板四小90周年・同窓会20周年』を祝う記念式典・集いの内容を紹介する特集です。90周年記念式典では『われら 板四の子ども』が第二校歌として歌われました。15号で紹介した事が契機になりました。嬉しいかぎりです。皆様のご厚志で母校に寄贈しました横断幕、トロンボーン、スタンドポーチも好評です。同窓会参加に大先輩の呼びかけを頂きました。史跡巡りは板橋新幹事が担当します。奮ってご参加ください。HPから『同窓会だより』『記念誌』を見る事が出来、ご意見等も頂けます。ご利用下さい。

伯耆原